

市議会9月定例会で審議した議案等

議案番号	件 名	概 要	提出者	審議結果
市報第4号	令和5年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づく健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率）及び公営企業会計の資金不足比率の報告	市長	報告・質疑のみ
市議第8号	令和6年4月1日以降における遺族扶助料の年額の改定に関する条例	恩給法による恩給改定率の改定等に関する政令及び恩給法等の一部を改正する法律の年金たる給付等を定める政令の一部を改正する政令の施行に伴い、伊東市職員退職等による給与金支給条例に基づき給付する遺族扶助料について、令和6年4月1日以降の給付額を定めるため、新たに条例を制定するもの	市長	全会一致で可決
市議第9号	伊東市税賦課徴収条例の一部を改正する条例	温泉資源の保護及び活用並びにさらなる観光振興施策に取り組むための財源とするため、宿泊に係る入湯税を現行の150円から300円に引き上げるとともに、免税対象者を拡大するための規定を整備するもの	市長	賛成多数で可決
市議第10号	伊東市国民健康保険条例の一部を改正する条例	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律の施行により、被保険者証が廃止されることに伴い、国民健康保険法における被保険者証の返還に応じない者に対する過料の規定が削除されることから、本条例における被保険者証の返還に応じない者に対する罰則規定を削除する等の改正	市長	全会一致で可決
市議第11号 ～ 市議第21号	住民票の写し等の交付に関する事務の委託の廃止に係る協議について	駿豆地区8市4町で実施している、住民票の写し等の交付に係る相互事務委託事業について、マイナンバーカードの普及や戸籍システムのネットワーク化等により相互事務委託の必要性がなくなってきたことから、委託廃止の協議について議決を求めるもの	市長	賛成多数で可決
市議第22号	静岡県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律の施行により、被保険者証が廃止されることに伴い、静岡県後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更することについて、地方自治法の規定により、議会の議決を求めるもの	市長	全会一致で可決
市議第23号	令和5年度伊東市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	令和5年度伊東市下水道事業会計未処分利益剰余金1億3,842万1,477円のうち、5,724万6,612円を減債積立金へ積み立て、残りの8,117万4,865円を資本金へ組み入れることについて、地方公営企業法の規定により、議会の議決を求めるもの	市長	全会一致で可決
市議第24号	令和6年度伊東市一般会計補正予算（第3号）	予防接種事業における新型コロナウイルスワクチン定期接種化に伴う経費の追加をはじめとする各種事業経費の追加及び令和5年度事業費確定に伴う国県支出返還金等の追加並びに基金への積立てなど、9億4,124万6,000円の追加	市長	賛成多数で可決

市議第 2 5 号	令和 6 年度伊東市競輪事業特別会計補正予算（第 1 号）	選手賞金や出場手当の増額をはじめ、開催運営委託におけるインセンティブ増に伴う委託料の増額のほか、地方公共団体金融機構納付金の増額など 8 億 3, 5 0 0 万円の追加	市長	全会一致で可決
市議第 2 6 号	令和 6 年度伊東市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）	令和 6 年 1 2 月 2 日から被保険者証が廃止されることにより、資格確認書の交付を開始するためのシステム改修経費など 7 9 3 万 2, 0 0 0 円の追加	市長	全会一致で可決
市議第 2 7 号	令和 6 年度伊東市下水道事業会計補正予算（第 1 号）	中継ポンプ場、湯川終末処理場、荻・十足処理区マンホールポンプ、かわせみ浄化センターの 4 施設における、令和 7 年度から令和 9 年度及び令和 1 0 年 6 月までの施設維持管理業務を委託するに当たり、今年度中に業者選定を行うための債務負担行為の追加	市長	全会一致で可決
市認第 5 号 ～ 市認第 1 4 号	令和 5 年度伊東市一般会計歳入歳出決算、特別会計歳入歳出決算 6 件、企業会計決算 3 件	地方自治法第 9 6 条第 1 項第 3 号に基づく各会計の令和 5 年度歳入歳出決算の認定	市長	下表をご覧ください
市選第 1 号	教育委員会委員任命の同意について	秋山佳輝氏（新任）	市長	全会一致で任命に同意
市選第 2 号	監査委員選任の同意について	鈴木將敬氏（新任）	市長	全会一致で選任に同意
市諮第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦について	米澤義正氏（新任）	市長	全会一致で推薦に同意
発議第 2 号	予算・決算特別委員会設置について	一般会計に係る予算及び決算議案の一体的な審査を目的とした特別委員会の設置	議員 9 名※	全会一致で可決
発議第 3 号	地震財特法の延長に関する意見書	内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、農林水産大臣、国土交通大臣、内閣府特命担当大臣(防災)、衆議院議長及び参議院議長に提出	議員 9 名※	全会一致で可決

※各会派代表者及び会派に所属していない議員全員

令和5年度 一般会計・特別会計・企業会計決算

◎全会一致で認定 ○賛成多数で認定

一般会計決算

歳入	歳出	審議 結果
330 億 9,174 万円	315 億 2,537 万円	○

特別会計決算

会計	歳入	歳出	審議 結果
競輪事業	345 億 4,657 万円	336 億 9,592 万円	◎
国民健康保険事業	84 億 8,233 万円	83 億 7,003 万円	◎
土地取得	3,941 万円	3,930 万円	◎
霊園事業	3,285 万円	3,257 万円	◎
介護保険事業	93 億 844 万円	91 億 6,156 万円	◎
後期高齢者医療	24 億 2,313 万円	23 億 9,388 万円	◎
合計	548 億 3,273 万円	536 億 9,327 万円	◎

※計数は、それぞれ1万円未満を四捨五入しているため、合計と内訳は一致しない。

公営企業会計決算

区分		収入	支出	審議 結果
病院事業	収益的収支	4 億 2,334 万円	3 億 5,705 万円	○
	資本的収支	1 億 330 万円	1 億 6,420 万円	
下水道事業	収益的収支	16 億 4,944 万円	15 億 9,308 万円	◎
	資本的収支	6 億 4,770 万円	11 億 4,920 万円	
水道事業	収益的収支	16 億 470 万円	15 億 6,934 万円	◎
	資本的収支	3 億 5,954 万円	10 億 3,474 万円	